

アサヒグループ商業コミュニティ助成事業

特定非営利活動法人表郷ボランティアネットワーク 「地域の高齢者と避難者をつなぐ『福幸市』事業」の紹介

平成27年12月13日の日曜日、白河市表郷金山のJRバス関東磐城金山駅駐車場において、「被災地応援！歳末福幸市」が開催されました。

地域の高齢者と避難者をつなぐ「福幸市」事業は、今年度2回目の開催で、岩手県大槌町の新巻鮭、宮城県南三陸町のワカメやコンブ、県内から川内村のシイタケやイワナの燻製、そば粉のガレットなど被災地の特産品をはじめ、地元で採れた新鮮な大根などの野菜、大判焼、焼き鳥や豚汁などが販売されました。

また、ご当地キャラ「おもてんくん」と遊ぼうということで、ジャンケン大会や写真撮影が行われ、その他、平田村のヨサコイ「絆」による演舞の披露などもありました。

被災地の特産品については、これまで特定非営利活動法人表郷ボランティアネットワークの方々が、様々なイベント等で交流を深めてきた「大槌町復興推進隊」と川内村商工会の方々が会場を訪れて直接販売を行い、来場者との交流を図っていました。今回のイベントには、ボランティアとして参加したり、フリーマーケットに出店したりした浪江町や川内村からの避難者もいるということでした。

曇り空の中でしたが、地域の小さいお子さんから高齢者、家族連れまでたくさんの方々が会場を訪れ、楽しいひとときを過ごし、被災地支援にも繋がったようです。



会場風景



「おもてんくん」とのジャンケン大会